



イチゴ編

病害虫注意報 2025年2月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

ハダニ類の多発にご注意ください。

徐々にハウス内温度が高くなり、ハダニ類を中心に害虫が多発しやすくなります。



特徴・被害

- ▶ 20～30℃の乾燥条件で増加しやすい。
 - ▶ 葉表にカスリ状の小斑点が発生。
 - ▶ 多発するとクモの巣状の糸を張る。
 - ▶ 繁殖力が高く、発育期間が短いため
- 薬剤感受性が低下した個体が発生しやすい。

対策

- ▶ 圃場内で乾燥する場所を把握する。
(冬場は暖房機、出入り口付近 など要注意)
- ▶ 葉裏にしっかり薬剤散布する。

おすすめ防除ローテーション

対象病害虫によって希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

時期	RAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数			
							ミツバチ	マルハ	ミヤコ	刊
2月3週	50	うどんこ病 予・治	クロスアウトフロアブル	3,000～4,000倍	前日	3回	-	-	-	
	25A	ハダニ類	ダニサラバフロアブル <small>卵効果あり</small>	1,000倍	前日	2回	1日		0日	
3月1週	2	灰色かび病 予	ロブラール500アクア	1,000～1,500倍	前日	4回	1日		0日	
	34	アザミウマ類	ファインセーブフロアブル	1,000～2,000倍	前日	3回	1日		0日	
3月2週	-	うどんこ病・ハダニ類 コナジラミ類 アブラムシ類	フーモン <small>※野菜類登録</small>	1,000倍	前日	-	0日		1日	
	15	アザミウマ類 ハスモンヨトウ	マッチ乳剤	3,000倍 (アザミウマ類1,000～2,000倍)	前日	4回	1日	0日	0日	

萎れ・葉焼け対策に

ファイトカル

1,000倍 7～10日おきに葉面散布

- ▶ 優れた展着性・浸透性で、葉先や果実の先までカルシウムを!!
- ▶ 有機酸とトレハロースによるWキレートカルシウム含有

アミスター、無機銅、ホルモン剤 液肥類等との混用は出来ません 肥料登録 生第83188号



ミツバチくん応援資材

カモンビービー

こんな時におすすめ!

- 低温や高温でハチが箱から出てこない
- 花が少なくハチが寄り付かない
- ハチが思う様に飛ばない
- 毎年着果不良や奇形果が多い

10パック入り(10a標準使用量:6～12パック)



※使用方法など詳細はお問い合わせください!!